



## 編 集 後 記

先日、大阪のくすりの町で知られる道修町にある「くすりの道修町資料館」に行ってきました。道修町の歴史を中心に、くすりの町として歩み続ける姿が、貴重な資料、写真や画像等によってわかりやすく紹介されており、興味深く見学しました。「くすりの町のあゆみ」コーナーには、薬種商仲間が自主的に偽薬を取り締まっていたことを記録した古文書が展示されており、当時の薬種商の姿勢にも感銘を受けました。

資料館の隣には少彦名神社すくなひこなしんじやがあります。少彦名神社は神農さんしんのうと呼ばれ親しまれています。毎年11月22日、23日には神農祭が行われ、とても多くの参拝者で賑わいます。神農祭で有名なのが、笹につけた張子の虎です。昭和61年(1986年)の年賀切手にも描かれており、大阪の郷土玩具の一つとしても数えられています。ゆらゆらと首を振る素朴で愛嬌のある張子の虎は心が和みます。(F)